



トラック左折時の巻き込み事故をスタントマンが再現



事故の再現に思わず呆然

交 自転車交通安全教育 交通事故から身を守ろう

7月12日、自転車交通安全事業の一環で、スタントマンによる交通事故再現が袋井高校で行われ、袋井高校の生徒や隣接する袋井南中学校の1年生が観覧しました。

時速40kmで走行する車両が自転車に衝突したり、見通しの悪い交差点で自転車とオートバイが衝突したりなど6種類の交通事故再現を見た生徒たちは、あまりの交通事故の衝撃に呆然。「これからは、危険な事故に巻き込まれないよう、自分たちが交通ルールをしっかりと守りたい」などと話し、交通安全に対する意識を高めました。

い 市の鳥「フクロウ」を保護・放鳥 いつまでも元気でね! フクロウ



市民に見守られ、放たれるフクロウ

7月3日、小野田地区(袋井市愛野)で保護され、浜松市動物園でけがの手当てを受けていたフクロウが森へ放されました。

このフクロウは、6月中旬、住宅地近くの防護ネットに絡まっているのを市民が発見。左翼にけがをしていたため、市が浜松市動物園に治療を依頼していました。飛べるまでに回復したため、この日、保護地近くの森へ放鳥。市民たちが見守る中、フクロウは、しばらく辺りをうかがっている様子でしたが、やがて近くの森へと飛び去っていきました。

浅 浅羽海岸クリーン作戦 浅羽海岸をいつまでもきれいに

7月4日、浅羽海岸で、約1,000人の市民などが参加して、「浅羽海岸クリーン作戦」が行われました。

浅羽南地区の自治会や浅羽中学校の生徒、ボランティア、サーファーなどが、約4.5キロの海岸を歩きながら、砂浜に落ちていた流木やプラスチック製品、びん・缶など、合計約8トンものごみを拾い集め、参加した皆さんは、海岸美化の大切さと浅羽海岸を後世に引き継ぐことの意義を感じている様子でした。



色々なごみが捨てられていました



海岸でごみを拾う参加者



7月2日・9日、「8020コンクール」が袋井保健センターで行われました。

80歳になっても20本以上の歯の保持を推進することを目的に行われたもので、コンクールには、80歳以上の高齢者21人が参加し、歯科医による検診を受けました。審査結果は、10月ごろに発表予定です。



歯科医による検診を受ける参加者



協力して、たらいに水をためて水中に沈めよう

小 袋井南幼・袋井南小がプールで交流 学校のプールって大きいね

7月6日・8日、袋井南幼稚園の年長児と袋井南小学校の1年生が、小学校のプールで交流を深めました。

隣接する幼稚園と小学校が交流を行うことで、園児が来年度入学予定の小学校を身近に感じ刺激を受けたり、園児と小学生が親しみを持てるようになったりすることを目的に行っているもので、水中ゲームなどを通して、子どもたちは、プール遊びを思う存分に楽しみました。



一緒に流れるプールをつくろう

操 消防団消防操法査閲大会 作始め！ 火点目掛けて放水

6月27日、袋井精密工業団地駐車場で、市内16分団の消防団員が参加して、消防操法査閲大会が行われました。

分団ごとにポンプ車操法、小型ポンプ操法を繰り広げ、日ごろの訓練の成果を披露。見学に訪れた市民から盛んな応援や拍手が送られました。結果は、次のとおりです。

【ポンプ車操法の部】**優勝** 袋井方面隊第8分団（笠原地区）

準優勝 袋井方面隊第7分団（三川地区）

3位 袋井方面隊第5分団（袋井東地区）

【小型ポンプ操法の部】**優勝** 袋井方面隊第7分団（三川地区）

準優勝 浅羽方面隊第2分団（浅名・豊住地区）

3位 袋井方面隊第8分団（笠原地区）



合図で一斉に操作を開始（小型ポンプ操法）



きびきびとした動きで操作を披露する消防団員（ポンプ車操法）